

蛟

龍

得

雲

雨

欧陽詢(唐)の九成宮醴泉銘から
字を集め倣書で書いています
九成宮醴泉銘は「楷書の極則」と
評されている。字形は端正、縦長、
厳格で切れ味鋭い筆法、背勢で
直線的である。

蛟龍雲雨を得

竜が雲雨を得て天に昇ること。

英雄が時を得て大業を成し遂げるたとえ。

(呉志・周瑜傳より)